

第77回触媒化学融合研究センター講演会

産総研触媒化学融合研究センターでは、様々な分野で活躍している大学、公的研究機関、企業等の方々をお招きして、講演会を開催することで分野の垣根を越えた連携の実現を目指しています。

今回は「オープンイノベーション」及び「超分子」をテーマとして下記の通り開催いたします。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時:2019年10月30日(水)15:00~17:00

場所:産総研第5事業所第2本館 第4会議室(5-2-6603室)

講演概要:

<演題>NIMSの製造プロセス技術研究とオープンイノベーション

<講師>一ノ瀬 泉

物質・材料研究機構 機能性材料研究拠点 副拠点長

金属、無機、高分子に関わらず、材料の性能・品質・耐久性の向上には、製造プロセス技術の向上が欠かせない。また、社会実装のためには生産性(コスト)も十分に考慮する必要がある。本講演では、NIMSの先端材料開発におけるプロセス研究の成果を、中長期計画プロジェクトをベースに概観し、基礎科学的な観点から議論したい。また、化学MOPなどの外部連携部門におけるオープンイノベーションの取組についても紹介したい。

<演題>機能性 π 共役系分子・高分子のデザインと組織体構築

<講師>竹内 正之

物質・材料研究機構 機能性材料研究拠点 センサ・アクチュエータ研究開発センター 分子機能化学グループ グループリーダー

π 共役系分子・ポリマーを所望の距離、配向、次元に集積するための手法を開拓することは、 π 電子系科学における最重要課題の一つであるが、巨大分子の集合過程に付随する多数の非平衡準安定状態等のために、集合状態を精密制御することは未だ困難である。本発表では、 π 共役系分子、ポリマーの集合状態の制御戦略として我々の超分子化学的なアプローチを紹介する。